

不高第131号
平成30年8月1日

南宮山近隣にお住いの皆様

岐阜県立不破高等学校
校長 内木 晃

南宮山内の自動撮影カメラの取り付けについて（お願い）

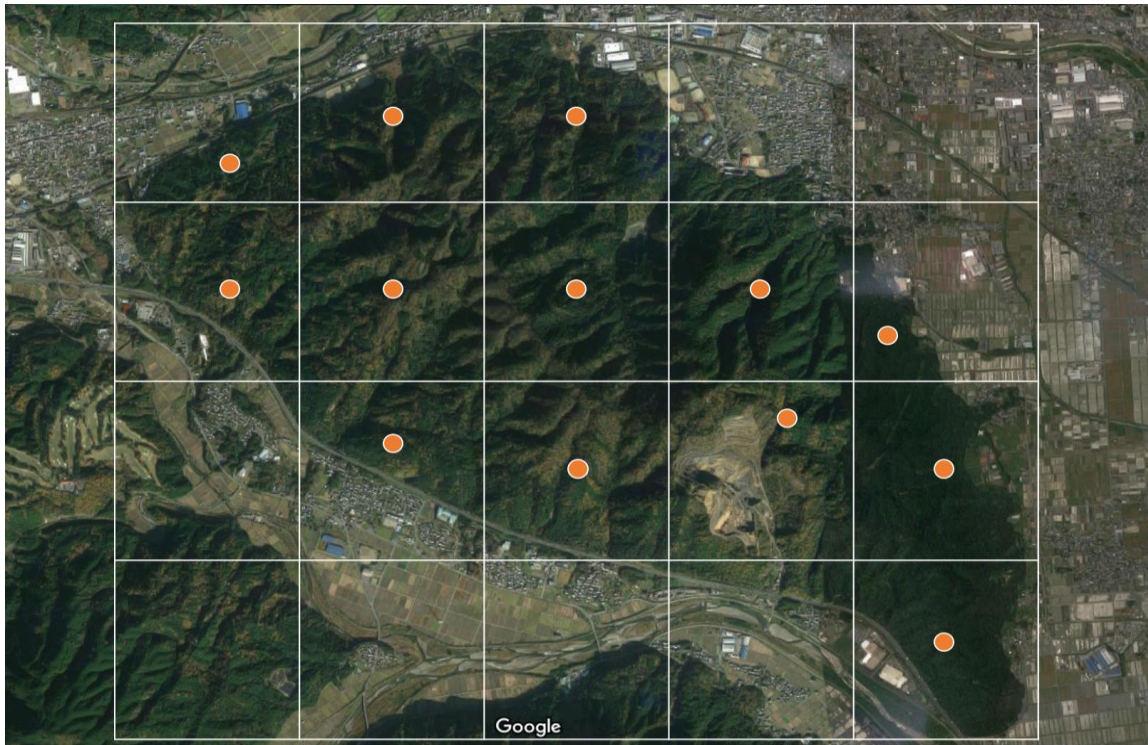
盛夏の候 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本校自然科学部では、「自動撮影カメラによるニホンジカの生態調査」（自動撮影カメラについては裏面参照）を下記のとおり計画しております。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承をお願いします。

なお、この件に関して、ご質問やご意見のある方は、下記の連絡先までご連絡ください。

記

- 1 期 間 平成30年8月中に設置し、1年間実施
- 2 場 所 南宮山内の13地点（下図の点）



- 3 調査者 岐阜県立不破高等学校自然科学部
- 4 設置方法 自動撮影カメラを山内の樹木等にベルトで固定し、取り付ける。
- 5 連絡先 岐阜県立不破高等学校 自然科学部顧問 磯見拓也
TEL (0584) 22-1002

自動撮影カメラについて

【自動撮影カメラ（センサーカメラ・トレイルカメラ）とは？】

動物の熱を感知し自動で撮影するカメラです。熱を発生する物体（動物や人）がセンサーの感知範囲内を移動すると、センサーが温度変化を感知して撮影します。

【設置方法】

下図のようにベルトで樹木等に巻き付けて固定します。



南宮山管轄の西南濃森林組合にも許可をいただいて、正しい方法で設置します。

【自動撮影カメラでできること】

- ・静止画撮影、動画撮影、夜間撮影ができます。
- ・夜間撮影時は不可視光（人間や動物の目には見えない波長940nmの赤外線）で撮影するため、人を驚かせたり、生態系に影響を与えたりすることはありません。

【不破高校自然科学部の取り組み】

近年、増えすぎたニホンジカによる農林業への被害や生態系への悪影響が問題となっています。そのような状況で、不破高校自然科学部として何かできることはないかと考え、学校の裏山である南宮山でニホンジカの生態調査を行っています。今後、ニホンジカの適正密度を求めたり、地元の方々へデータ提供をしたりしていきたいと思っています。

